

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士科(昼間部)		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	医用機器学概論Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	田中 智之	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
前期に引き続き2年生以降勉強する専門科目を勉強する前の概論として、医療機器の基礎を簡単な言葉を使いながら学んでいく。毎回、確認のための小テストを行い理解を深め記憶の定着を図る。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 定期試験:50%、2. プレゼンテーション:10% 3. 確認テスト(講義終了時に配布):10% 4. 授業態度:10%(確認テスト提出回数から評価) 5. 出席点:20%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
臨床工学技士標準テキスト 金原出版 配布資料(当日使用分を配布します)						
《授業外における学習方法》						
その単元の医療機器について復習しておくこと						
《履修に当たっての留意点》						
まずはそれぞれの医療機器がどのような目的で使われているのかを理解するようにしてください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	ECMOの構成と使用方法について説明できるようになる		臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと	
	各コマにおける授業予定	ECMO				
第2回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	IABPの使用目的と原理について説明できるようになる		臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと	
	各コマにおける授業予定	IABP				
第3回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	人工心肺装置の構成と使用方法について説明できるようになる		臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと	
	各コマにおける授業予定	人工心肺装置1				
第4回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	人工心肺装置の使用法について説明できるようになる		臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと	
	各コマにおける授業予定	人工心肺装置2				
第5回	講義演習形式 授業を通じての到達目標	酸素療法の目的と方法について説明できるようになる		臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと	
	各コマにおける授業予定	酸素療法				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	人工呼吸器の使用方法について説明できるようになる	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	人工呼吸器2		
第7回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	血液透析の原理と血液透析の方法について説明できるようになる	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	血液透析1		
第8回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	血液透析の方法について説明できるようになる	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	血液透析2		
第9回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	電気メスの原理と使用方法について説明できるようになる。	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	電気メスの原理と使用方法について説明できるようになる。		
第10回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	レーザー手術装置の原理と使用目的について説明できるようになる	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	レーザー手術装置		
第11回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	内視鏡を用いた検査と治療について説明できるようになる	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	内視鏡(軟性鏡)		
第12回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	硬性鏡や手術ロボットを用いた治療について説明できる	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	復習しておくこと
		各コマにおける授業予定	内視鏡(硬性鏡)		
第13回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	医療機器について、自ら調べ、まとめることができる。	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	プレゼンテーション資料を作成すること
		各コマにおける授業予定	プレゼンテーション資料作成		
第14回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	医療機器について、自ら調べ、まとめることができる。	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	プレゼンテーション資料を作成すること
		各コマにおける授業予定	プレゼンテーション資料作成		
第15回	講義 演習形式	授業を通じての到達目標	医療機器について、自ら調べたことを人に伝えることができる。	臨床工学技士標準テキスト プロジェクター	プレゼンテーション資料を作成すること
		各コマにおける授業予定	プレゼンテーション		